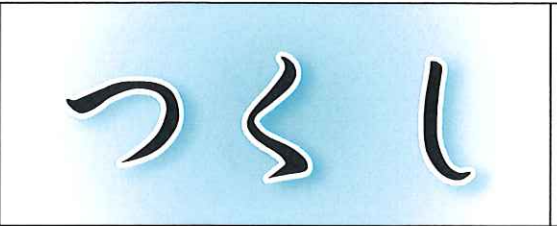


五井地区の人口 (1月1日現在)	
総数	60,753人
男	32,316人
女	28,437人
世帯数	29,247世帯



編集：五井地区社協
 総務局広報部
 発行責任者：五井地区会長
 岡田 廣 高
 事務局：市原市社協
 電話：24-0011

「ともに生きる力を育む福祉教育」

10月3日、総勢175名の五井小学校5年生が、高齢者や障がい者の普段の生活がどれほど大変かを体験し、優しい心をつちかうための学習時間を過ごしました。

まちで出会うすべての人々と、共に生きることの大切さを知り、理解し、手を差し伸べ寄り添える力を育むことを目指した3時間でした。



▲車いす体験

段差、でこぼこ道は気を付けて！
 スピードの出しすぎに注意！

▼アイマスク体験

目隠し、白杖使用で
 点字ブロックの上を歩きました。



◀高年齢疑似体験

白内障めがねや、重りをつけて一瞬で高齢者に！
 その気持ちは？



地域の繋がりと健康身体を作っていこう!!

今年度より市の方で始めた「通いの場事業」ですが、五井地区内においてもいくつかの会場で開始されました。今回は、村上地区の会場をご紹介します。

村上地区では、通いの場事業を9月にスタートしましたが、役員、関係者の努力で、現在順調に3つの会場で、実施しています。当面の間は、月1回開催しています。

雨の日など、自宅でも簡単に運動ができるよう、つま先立ちでふくらはぎを強くするようアドバイスしたり、お茶とおしゃべりを楽しみながら、いろいろな相談に乗ったりしています。

皆さんもお気軽にお越し下さい。



川瀬農家組合事務所で楽しく軽体操



村上やすらぎ会館で、背すじをのぼしてストレッチ

地域福祉支援事業 五井大市に参加しました。

12月1日(土)2日(日)に五井駅及び梨の木公園周辺で開催された「五井大市」に、昨年度に引き続き役員多数で参加しました。

本会としては、より多くの地域住民に本会の活動を知っていただく機会になるとともに、活動の理解や新たな人材・活動の担い手の発掘のため、活動させていただきました。

当日は、地区社協活動のパンフレット(広報紙つくし、五井社協ってなあに?)の配布をメインとして行い、その他にポン菓子や飴、風船の無料配布、そして歳末たすけあい募金の呼びかけなどを行いました。

歳末たすけあい募金では、2日間で合計83,526円の寄附をいただきました。

ありがとうございました。

皆様の善意を、これからの地域の福祉活動に生かしてまいります。



歳末たすけあい運動・地域福祉支援事業のご紹介

五井地区内の小域福祉ネットワークでは、歳末たすけあい運動・地域福祉支援事業の一環として、高齢者を対象とした忘年会や交流会を開催しています。ここではその活動をご紹介します。



白金小学校区スマイルネットワーク

12月14日(金)白金町町会会館において、忘年会を開催しました。防犯講話やビンゴゲーム、輪投げ大会を行いました。



わかば福祉ネットワーク

12月15日(土)五井公民館において、忘年会を開催しました。安来節や太鼓の演奏、抽選会や男性役員によるハンドベルの演奏などを行いました。



東海小・中学校区小域福祉ネットワーク

12月7日(金)いきいきセンター東海・海上において、「ふる里の歴史を学び地区民の交流を図る会」を開催しました。チバニアン講演会と輪投げ大会を行いました。



千種小学校区小域福祉ネットワーク

12月11日(火)白塚自治会館において、忘年会を開催しました。

今回新しく用意したボッチャを楽しんでいただきました。



国府小学校区小域福祉ネットワーク

12月8日(土)カラオケ喫茶ふれあいにおいて、忘年会を開催しました。マジック、三味線、踊り、民謡や、歌手王春華で盛り上がり、抽選会を行いました。



五井福祉ネットワーク

12月7日(金)更級公園及び十四軒公民館において、健康増進会及び交流会を開催しました。体操(ラジオ体操、軽体操、ウォーキング)、踊り、抽選会などを行いました。

ふれあいサロン事業の紹介



ふれあいいきいきサロン事業

高齢者会食会（11月8日）旬の食材を使い、毎回おいしい食事を提供していますが、今日の食事の前には、中国の楽器、二胡の合奏を楽しんでいます。



ふれあい子育てサロン事業

子育て会1・2・3（12月10日）就学前の乳幼児と母親を対象に、仲間同士の交流や悩み相談の集いを開いています。

今月はクリスマス会でサンタさんが子どもたちにプレゼントを渡しました。

寄付金をいただきました。

白金町連合町会より20,000円の寄付金をいただきました。

お寄せいただきました寄付につきましては、地域福祉活動の事業に役立たせていただきます。ありがとうございました。



広報紙「つくし」は 下記の場所でも配布しています

- ・五井支所
- ・サンプラザ市原
- ・YOUホール
- ・中央図書館
- ・五井公民館
- ・保健センター
- ・福祉会館
- ・千種コミュニティセンター

編集後記

先日、皇居の紅葉の一般公開に行ってきました。JRの東京駅から、看板と人の波に乗り、だんだん行列ができました。手荷物検査、身体検査を済ませると、いよいよ普段は入ることができない場所へ。

松の緑、いちようの黄、もみじの赤、とてもきれいでした。ちよつと高台に登ってみると、またまたすばらしい。穏やかな陽の光、すばらしい景色を堪能し帰ってきました。



ありがとうございました 五井地区社会福祉協議会賛助会費

社会福祉に関心を持ち、地区社協の趣旨、目的にご賛同いただいた多くの方々から、474,000円のご協力をいただきました。（12月14日現在）

地区社協の中核を担う、小域福祉ネットワーク活動やサロン事業等に活用させていただきます。なお、決算については、次号にてご報告させていただきます。



ねえ、知ってた？

○千六本は中国語

料理のレシピで「大根を千六本に切ります」と書いてあっても、本当に千六本に切りはしませんよね。え？やったことある？

大根は中国語で蘿蔔（ろふ）、細切りをあらわす言葉は織、大根の細切りは織蘿蔔（せんろふ）ですが、この言葉が日本に伝わったのは唐音だったので、「せんろふ」と発音され、これが千六本と呼ばれるようになりました。

ちなみに漢字の発音は、漢音、呉音、唐音に大別され、日本は呉音ではニッポン、漢音、唐音ではジッポンですので、これがジバングになり、現在の日本の語源になったといわれています。